



# 未来を担う 子供を育む 教育の充実 —坂東市の英語教育—

ばんどう未来ビジョン「ひとづくり」戦略プランを基盤として、新たな時代において、地域と国際社会との繋がりの中で活躍する人材を育成するために、坂東市は英語教育を推進します。

## 特徴1 1年生からの切れ目ない英語教育

本市は文部科学省より教育課程特例校の指定を受け、特別な教育課程を編成して英語教育を行っています。通常は小学3年生から始まる外国語活動を小学1年生から行い、義務教育の9年間を通じてコミュニケーションを図る資質・能力を育てています。



## 特徴2 ネイティブスピーカーとの交流

全小中学校にALT（外国人指導助手）を配置し、学級担任や教科担任等の日本人指導者とのチームティーチングによる指導を行っています。生きた英語を提供するとともに、児童生徒のコミュニケーション意欲を喚起します。また、ALTブログ（本市児童生徒専用ホームページ）において、英会話動画や異文化等の情報発信を行っています。

## 特徴3 英検半額補助

中学生を対象に、年1回の試験料の半額を、（各学校を会場とした準会場受験の場合のみ）補助しています。生徒の試験に向けての意欲的な取組を称賛し、学習意欲の向上を図っています。（※1）

## 特徴4 英語宿泊研修

市内在住の小学6年生と中学生から参加者を募り、英語教育施設にて宿泊研修を行っています。身に付けた英語力を活用させ、学習への興味・関心を高めます。（※2）



## 特徴5 幼児期の英語体験

市立幼稚園、認定こども園の年長クラスでは、ALTとの英語レッスンを月に1度程度行っています。幼児は楽しみながら、さまざまな英語活動にチャレンジしています。（※3）

※1 感染症対策に考慮し、学校での試験を実施しないため、今年度は補助なし

※3 感染症対策に考慮し、時期を見て実施

※2 感染症対策に考慮し、今年度は中止